令和5年度版「学力向上ポートフォリオ（学校版）」【大東小学校】

① 目 標・策

	目 標		策
知識・技能	R5年度さいたま市学習状況調査の国語・算数の「知識・技能」に関わる領域おいて、昨年度の自校の結果より2pt向上させる。	⇒	「ドリルパーク」「スタディサプリ」等を活用し、漢字や基本的な計算等の反復・習熟に取り組む。その際、児童の学習履歴を確認し、個に応じた支援を行う。
思考・判断・表現	R5年度さいたま市学習状況調査の国語・算数の「思考・判断・表現」に関わる領域において昨年度の自校の結果より2pt向上させる。	⇒	1時間の授業の中に、タブレット等を活用し、自分の考えを可視化し、互いに伝え合い、比較・検討・評価する協働的な学びの場を設定する。
主体的に学習に取り組む態度	R5年度さいたま市学習状況調査「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」の質問項目において、肯定的な回答の割合を85%以上にする。	⇒	授業において、児童とともに必要感のある課題を設定したり、児童が問題を見いだしたりして、児童が主体的に課題を解決する場を設定する。また、授業中に必ず自己の振り返りができる時間を設定して学びの価値づけを行う。

② 全国学力・学習状況調査結果・分析

知識・技能	
思考・判断・表現	
主体的に学習に取り組む態度	

③ 中間期見直し（全国学力・学習状況調査結果分析後）

	目 標		策
知識・技能		⇒	
思考・判断・表現		⇒	
主体的に学習に取り組む態度		⇒	

④ さいたま市学習状況調査結果・分析

小3		小4	
小5		小6	

⑤ 目 標・策の達成状況

		評価（※）
知識・技能		
思考・判断・表現		
主体的に学習に取り組む態度		

※評価　A 8割以上（達成）B 6割以上（概ね達成）C 6割未満（あと一歩）

⑥ 次年度への課題と改善策

知識・技能	
思考・判断・表現	
主体的に学習に取り組む態度	